



母校のために寄附を贈呈

志布志中の卒業生が還暦同窓会を行い、そこで集まった寄附金約12万円が母校に手渡されました。

7月17日、志布志中学校において還暦同窓会で集まった寄附金の目録贈呈が行われました。

5月に実施された還暦同窓会に出席した昭和45年の卒業生151人が、学校のために使って欲しいと寄附したもので、お客様を花一杯で歓迎できるような環境整備や図書の購入等に使用される予定です。



キャンドルの灯りに照らされて

幻想的な灯りの中、クールアースデーに合わせてキャンドルコンサートが開催されました。

7月7日、鉄道記念公園でキャンドルコンサートが行われ、参加した人は音楽や踊りを楽しみました。

このイベントは電気照明の代わりにろうそくを使い、私たちが日頃、電気に依存した生活を送っていることの気づきから、家庭での節電に取り組んでもらおうと毎年開催されているものです。

農業公社の研修が修了しました

農業公社研修生の修了式と、新規研修生の受入式が開催されました。

7月18日、志布志市農業公社研修等事業における第17期生の研修修了式が開催されました。

これは2年間の研修を通して、農業で自立を目指す後継者等を育成、農業の振興を図ることを目的としている事業です。今回は3組6名の研修生が研修を終え、自らの農業経営に挑戦します。



お肉を食べて夏を乗り切ろう！

サンキョーミート株式会社が志布志市の学校給食に国産黒毛和牛を提供しました。

7月8日、サンキョーミート株式会社から国産黒毛和牛が志布志市の給食センターに贈られ、その贈呈式が教育長室で行われました。

有明町で創業して30年を迎える同社。楠本幸二代表取締役社長は「地元の子どもたちが健康で元気に育つように」と提供への思いを話されました。



高速道路の早期実現に向けて！

東九州自動車道完成の早期実現に向けた建設促進地方大会が開催されました。

7月18日、東九州自動車道建設促進地方大会が市文化会館で開催され、沿線の4県や北九州市などから約1,200人が参加しました。

大会では「東九州の力」と題した国交省の喜安和秀道路部長による基調講演や、住民代表による意見発表など、全線開通への熱い思いが述べられました。



海びらきで夏本番！

ダグリ岬公園海水浴場で海開きの神事が行われ、今年の夏の安全を祈願しました。

7月12日、ダグリ岬公園海水浴場の海開きが開催され、市内の各関係機関からの出席者は、夏のレジャーの安全を祈願しました。

また当日は市内の園児、児童や家族連れも海開きに参加、待ちわびた様子で合図とともに海へ駆け出し、海水浴を楽しんでいました。

茶摘採競技大会が開催されました

いろは農園が主催する茶摘採競技大会が開催され、志布志市の特産であるお茶をPRしました。

7月18日、茶業振興を目的としたいろは農園の茶摘採競技大会が開催され、同農園の職員などが参加、摘採技術のスピードと正確性を競いました。

主催したいろは農園からは「将来は市内の多くのお茶農家が参加するような大会になり、志布志市のお茶を広くPRできれば」という声が聞かれました。



姉妹そろって優勝しました！

岩元愛優さんと夢優さんの姉妹がそれぞれの大会で鹿児島県チャンピオンの栄冠を手にしました！

7月13日、県少年柔道学年別錬成大会が行われ、小学校2年生女子の部で岩元夢優さん(志布志小2年)が優勝しました。また7月23日から行われた県中学校総合体育大会柔道競技の個人戦、女子40kg級で岩元愛優さん(志布志中3年)が優勝しました。姉妹そろっての今後の活躍を期待しています！

